



2020年5月15日

各位

会社名 株式会社フォーシーズホールディングス
代表者名 代表取締役社長 天童 淑巳
(コード番号 3726 東証二部)
問合せ先 執行役員管理副本部長 上 畠 正 教
(TEL. 092-720-5460)

第2四半期累計期間における業績予想と実績の差異に関するお知らせ

2019年11月14日に公表いたしました2020年9月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年9月期 第2四半期連結累計期間 (2019年10月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	950	△82	△86	△86	△12.64
今回発表実績 (B)	907	△166	△172	△182	△26.98
増減額 (B - A)	△42	△84	△86	△96	—
増減率 (%)	△4.5	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年9月期第2四半期)	939	△167	△172	△199	△29.17

2. 差異の理由

売上高につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響が大きく、コミュニケーション・セールス事業においては依然として既存顧客の買い控えにより苦戦する状況が続いていること、化粧品卸売事業においてはインバウンドの需要見込みが大幅に下回ったこと等により、前回発表予想を下回る結果となりました。

利益面におきましては、コミュニケーション・セールス事業においては既存顧客の買い控えが続く中、WEB新規顧客を獲得するためマスメディアを使った広告宣伝投資を積極的に行ったこと、第3の柱として営業譲受した新ブランドの商品を先行発注したこと、新連結子会社である衛生コンサルティング事業において、認知度を高めるために広告宣伝投資を積極的に行ったこと等により、前回発表予想を下回る結果となりました。

なお、通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの収束の見通しが立たず先行き不透明な状況であること、営業譲受した新ブランドや市場のニーズの高い除菌関連商品の売上動向や、上期に先行投資したWEB広告宣伝投資の結果、大幅に増加した新規顧客の定期顧客化等の効果を検証するため、前回公表予想から変更しておりません。今後の業績動向を踏まえ、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

※ 上記の予想は、発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上